

ヘルスケアプロバイダー塩野義製薬の デジタルヘルス事業とPHRへの期待

演者

小林 博幸 氏

塩野義製薬株式会社
イノベーションフェロー



データ駆動型社会が実現されつつある今、ライフログデータとしての“PHR (Personal Health Record)”は、これからの社会・医療課題の解決に欠かすことができません。一方、プラットフォームとしての“PHR”は、ライフログデータのみならず医療データやマイナポータルデータ等を含む生活者個人の医療ヘルスケアデータ統合プラットフォームの役割を果たし、これからのデータポータビリティ社会において、どれほど重要な存在となるか…容易に想像できるでしょう。

本年度、全11回で月次開催する「Welby Lunch Session」では、データポータビリティ社会の実現に向け、医療・ヘルスケア領域における豊富な知見と実績を持つプロフェッショナルをお招きし、データ流通を事業としての産業化・ビジネス化に繋げる法令の理解・整備、新技術によるデータ連携、そして生活者の恩恵・未来について、具体的なアプローチやソリューション等を明示しながら、皆様にお届けします。

今回の『第2回Welby Lunch Session』では、塩野義製薬がヘルスケアプロバイダーへトランスフォーメーションする意義やゴール、デジタルヘルスの取り組みや、製薬企業の視点でPHRの可能性や期待することをご講演いただきます。

日 時

2024年 3月 27日 (水)
12:05 ~ 12:55

場 所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2024年 3月 26日 (火) 17:00まで

お申込みは[こちらをクリック](#)

または下記の二次元コードを読み取りください

